



## ごあいさつ

あの震災から二ヶ月近く経って、景気動向に関して二つの風を感じるようになりました。ひとつは、震災の影響でますます景気が悪くなるのではないかという風。もうひとつは、みんなが頑張るから景気が回復するのではないかという風。皆さんはどちらの風を感じられますか。一部の景況調査などでは圧倒的に前者の風が強いのですが、それはかなり心理的な要素が大きいのではないかと思います。しかも一時的なマインドによる悲観論かと。むしろここへきて日本全体が沈んではいけないう強い意思の表れを感じるようになってきました。リーマンショック以来の不況からやっと抜け出せそうになった矢先だけに、なんとかその火を消さないように、みんなで頑張っていきたいと思っています。

シスポ株式会社 代表取締役 米田 明

いっちょかみ

連載企画

“一丁嚙”が行く！

第40回：名刺

皆さん、名刺はどれくらいのペースで消化されていますか？お仕事の内容によっても違うと思いますが、100枚単位で作っておられる方が多いのではないかと思います。

私は“一丁嚙”という名のごとく、いろいろなところに首を突っ込んでウロウロしていますので初対面の方とお目に掛かる機会が大変多く、ひと月50～100枚のペースで消化しています。冷静に考えれば毎月50～100名ほどの方との新たな出会いがあるということになります。もちろんすべての方を覚えていた訳にはいきませんので、同じ方に再度名刺をお渡しすることも少なくないのですが、毎月多くの方々と新たな出会いがあるということは大変有り難いことだと思っています。

なにか困ったことや聞きたいこと、頼みたいこと、欲しいものなどがあつたときに『そういえば、〇〇業の方にお目に掛かったことがあつたな』などと思い出し、連絡を取らせていただくこともあります。名刺そのものでは検索も大変なので、名刺交換した方のデータは社内のデータベースに入力して管理しています。今ではまさに数千ページの人脈辞書があることになりました。

また、そのような出会いからお仕事をいただくこともありますので、双方向のビジネス交流のネットワークだと思っています。

そして何よりも大事なことは、そういった人と人の出会いやつなごりは、自分にとってかけがいのない財産だということです。多くの人との出会いの場に行ったり、そういった場を作ったりすることは、限られた人生の時間を有意義に過ごすことに繋がるのではないかと思います。これからも一丁嚙み精神を発揮していきたいと思います。

## 特集

## ちょっと便利なUSB接続機器

USB接続できる装置といえば、ほとんどの皆さんがお使いになっているUSBメモリーがありますね。種類も豊富ですが最近ではウイルス対策機能付きのものが喜ばれているようです。

しかしそれ以外にもいろいろなものが出回っています。接続も簡単でコネクタをさすだけで認識してくれるものも多く、いろいろなシーンで重宝されています。USBはパソコンから電源がとれるので、卓上扇風機とか、ヒーター付きのカップホルダーとか、そんな変わったものまで出回っています。

そんな中から今回は業務でも使えそうなUSB機器を三つご紹介したいと思います。

## ①USB マルチディスプレイアダプター

I・Oデータ機器や、ロジテックなどいろいろなメーカーが発売しています。マルチディスプレイとは、メインのディスプレイの他にもう一台のディスプレイを接続して使うことを指します。



## 使い方①

ふたつのアプリケーションをそれぞれのディスプレイに出しておくことができます。たとえば、エクセルのファイルを開いた状態で、もうひとつの画面にワードのファイルを開いておくとか、インターネットの画面を開いておくとかができます。タスクバーに沢山のアプリケーションを開いて作業されている方にはとても便利な装置です。

使い方② パソコンに保存した写真などをお客様に見せたいときに、自分のディスプレイに映っているものと同じものを、もう一台のディスプレイに表示することができます。

## ②USB バーコードリーダー

バーコードリーダー自体は基幹業務に関連した装置なので、ご存じない方もいらっしゃるかもしれませんが、コンビニ等で買い物をしたときにピッとバーコードを読み取る装置です。商品一点ずつにバーコードの番号を登録し、商品が入荷した際や、出荷した際にバーコードをスキャンするだけで商品を確認してくれますので、入力の手間は削減されます。また、製造業様の場合、図面や指図書にバーコードを付加して、商品マスターや工程管理データと連動することで、現場での入力の手間を省くことができます。



## ③USB ハブ

USB周辺機器をいろいろとつなぎたくても、パソコンのUSB端子の数には限りがあります。そこで、USBコネクタの数を増やすのがUSBハブです。数100円のものからありますのでひとつくらいは持っておきたいものです。



# 読者訪問

第16回

## 訪問先

会社名：ミヤコテック株式会社  
 業務内容：プラスチック成形加工、金型製作  
 設立：1961年（昭和36年）  
 住所：〒612-8208  
 京都市伏見区下鳥羽但馬町169  
 面談者：代表取締役 市川 克一 さん  
 e-mail：miyako@miyakotec.co.jp  
 TEL：075-602-1331 FAX：075-612-3711  
 URL：http://www.miyakotec.co.jp



今回は、シスポートが創業間もない頃からお付き合いをいただいているミヤコテックの市川社長様をお訪ねしました。

同社は電子部品を中心とするプラスチックの成形部品を製造されている会社で、現社長の市川さんは二代目となります。

シスポートとのお付き合いは、当社がソード社のPIPSを取り扱っていた時に始まります。PIPS といっ

てもご存じない方が多いと思いますが、パソコンの黎明期に当時のベンチャー企業であったソード社（Soft+Hard=SORDと名付けられた）が開発した表計算ソフトです。世界で最初の表計算ソフトは1979年に発表されたアメリカのVISICALCだったのですが、PIPSは1980年に誕生し、1980年代中頃には日本国中で多くのユーザーを獲得しました。その後、パソコンはNECのPC-9801が市場を席卷し、PC-9801に搭載されなかったPIPSは次第にシェアを落としていき、表計算ソフトの世界では、MULTIPLAN、LOTUS1-2-3などを経て現在のExcelにつながっていきました。先日、市川社長とお目に掛かったときには、そんな昔話に花が咲きました。（もっと書きたいのですがとても誌面の関係で書ききれません(´▽`)



さて、市川さんが社長に就任なさった1999年、それまでのプラスチック成形（モールド）事業以外に事業の柱をあとの二つ作ると宣言され、その後、古紙を使った環境対応型の発泡体（発泡スチロールのようなもの）を開発され、現在では売上の1/5を占めるまでになっています。この古紙リサイクル発泡体は京都市第4回オスカー賞に認定されました。

また、もう一つの事業として、J（治具）、E（電気）S（装置）から名付けたJES事業を展開なさっています。これは、「生産ラインのお悩み解決」型の生産ライン改善支援事業で、生産ラインの困りごとをヒアリングして必要な治具や機械装置を提供しようというもの。これからの成長が期待されます。

ミヤコテックさんはチャレンジ精神が旺盛な会社で、前述のオスカー賞の他にも、京都府の元気印認定、経産省の新連携認定を受けられたのをはじめ、モールド事業部の市橋部長が京都府の「現代の名工」に選ばれるなど、第三者認証にも積極的に取り組んでおられます。『第三者認証を受けることにより顧客から大きな信頼を受けられて営業的にもプラスになった』と市川社長はおっしゃいます。



パソコンの活用というところでは、生産現場のIT化を推進するために、見積りや作業日報の管理、金型や品質管理の面で、最近注目されているクラウドシステムを導入されるなど、積極的な活用を図っておられます。

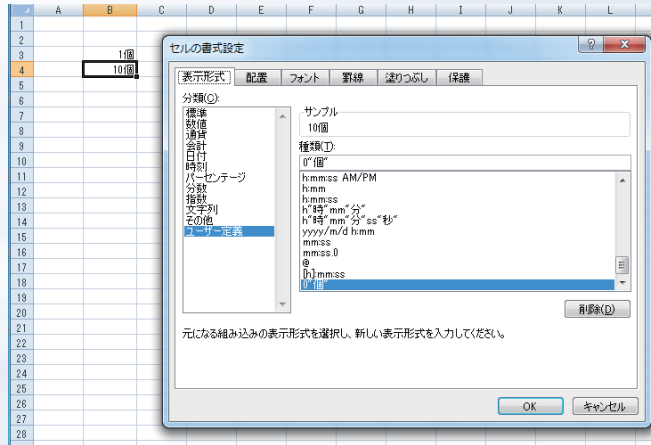
奇しくも市川社長と同じ年の私は、この元気な企業から大きな刺激を受けて帰路につきました。設立50周年を迎えられる今年、更なる次のステップへの飛躍を応援しております。（米田）

# Excel ワンポイント講座

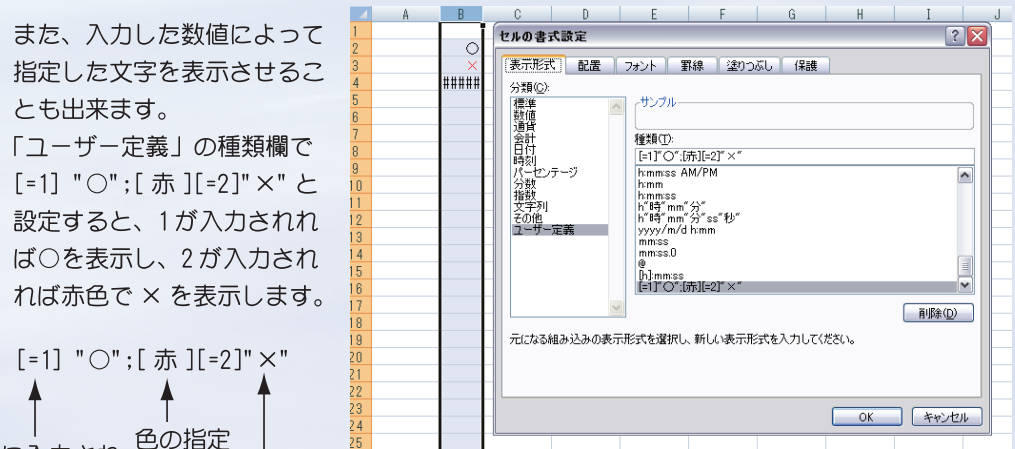


## セルの書式設定をうまく使ってみましょう

「1」と入力すれば「1個」、「10」と入力すれば「10個」と表示されるようにするにはセルの書式設定の「表示形式」で「ユーザー定義」をうまく使うことによってできます。



そのように表示させたいセルを選び、「セルの書式設定」ダイアログを出して「ユーザー定義」を選びます。そして、種類の欄に「0"個"」と入力すればいいのです。



また、入力した数値によって指定した文字を表示させることも出来ます。

「ユーザー定義」の種類欄で「[=1]"0";[赤][=2]"x」と設定すると、1が入力されれば○を表示し、2が入力されれば赤色で×を表示します。

[=1]"0";[赤][=2]"x"

↑ セルに入力された数値の判断  
 ↑ 色の指定  
 ↑ 表示させる文字

発行 [Sys:port] シスポート株式会社  
 〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16  
 TEL (0774)-63-1131 FAX (0774)-63-1130  
 e-mail info@sysport.co.jp  
 HomePage http://www.sysport.co.jp



第41号 2011年5月発行